

## 研究に関するお知らせ

「当院における自動車運転に関する高次脳機能評価の実施状況」にご協力をお願い申し上げます。

### ○研究の目的

2017年3月改正道路交通法が施行され、認知症の疑いのある75歳以上の高齢者は、運転免許更新時や交通違反時に医師の診断を要することとなっています。当院リハビリテーション科では、医師の処方に基づいて、自動車運転に関する認知機能評価、高次脳機能評価を行っています。2017年度より自動車運転における注意機能、空間認知、遂行機能、道路標識の知識や道路状況の判断の評価としてStroke Drivers' Screening Assessment Japanese Version(SDSA)を導入しています。今回自動車運転に関する高次脳機能評価の実施状況をまとめ、導入後のメリットと今後の課題を検討したいと考えます。研究成果は、自動車運転に関する高次脳機能評価への理解を深め、より良い診療にむすびつくことが期待されます。

### ○研究の方法

当院で、ドライバーテストをされた方を対象とします。カルテデータを後方視的に調査し、特徴を同定します。個人が特定できないように収集されたデータを解析し、学会発表に公表されます。

### ○対象となる期間

2024年11月～2024年12月。

### ○予想される患者様の利益と不利益

本研究から、患者様それぞれに直接的な利益はもたらされません。しかし、高次脳機能障害を有する患者様から得られる結果を解析することでより良い診療に結びつくことが期待されます。

また、本研究にご協力いただくことによる不利益はありません。

### ○プライバシーの保護

収集されるデータは、研究責任者により仮名加工情報として取り扱います。この匿名化により、個人が特定されない状態で解析が行われます。個人情報、研究責任者により厳重に管理されるため、外部に漏れることはありません。

### ○研究不参加の申し出

本研究に不参加を希望される方は、直接担当医もしくは下記研究者に申し出てください。研究不参加申込書にご記入頂きます。

不参加を希望される方の、データは本研究に利用されることはありません。

本研究に関するご質問などございましたら、下記までご連絡ください。

石川県金沢市沖町ハ15

JCHO 金沢病院 リハビリテーション科

奥野 史絵

076-252-2200 (代表) (月～金 8:30～17:00)